

岸和田平成病院 広報誌

TAKE FREE

きしわだ

2025
Autumn

No.02



特集

これからも、地域とともに。岸和田平成病院のすべて



— Interview —

岸和田平成病院 院長

荒尾 徳三

あらお とくぞう

兵庫県出身。幼少期に『赤ひげ』や『ブラックジャック』に憧れて医師を志す。岡山大学医学部を卒業後、消化器・腫瘍内科医として臨床に従事。分子腫瘍学の研究に取り組んだ後、当院に入職。趣味は蘭を育てることと、おいしいお店を探すこと。

地域に根ざした

質の高い医療を目指して

チームで支える、切れ目のない
医療とケア

当院は開院以来、地域のみならず信頼される病院を目指し、この岸和田の地で「質の高い医療」の提供に努めてまいりました。私は創業間もない頃からその歩みを見守り、地域の声に耳を傾けながら、病院づくりに取り組んできました。現在は内科・整形外科の診療を中心に、回復期から在宅まで、切れ目のない医療とケアを提供できる体制を整えております。

私たちは、職種の枠を超えた「チーム医療」によって、患者さん一人ひとりの人生や価値観に寄り添うことを大切にしていきます。その連携を円滑に進めるため、各職種がフラットな関係性を築けるよう、日々のコミュニケーションを重視した職場環境づくりにも努めています。私は日頃からスタッフに「新しいことにどんどん挑戦してほしい。前向きに倒れるのはOK」と伝えています。個々がチャレンジし、組織全体が変化を積み重ねることで、常に進化し続けられると信じているからです。

グループの力を
地域の回復支援へ

当院は全国展開する「平成医療福祉グループ」に所属しており、そのスケールメリットを活かして、リハビリテーションの分野でも質・量ともに充実した体制を整えています。

また、訪問リハビリやデイサービスなどの在宅支援にも力を注いでいます。退院後、ご自宅での療養を安心して続けられるよう、入院中から退院後の生活を見据えたサポートを行ってききました。医療と介護を橋渡しする役割を担いながら、地域の支援資源ともつながり、継続的なフォローを実践しています。加えて、健診事業や産業医活動にも注力し、地域全体の健康を包括的に支えていける病院を目指しています。

岸和田というまちは、元氣と活気にあふれています。私たちもその一員として、みなさんの健康と暮らしを支えられる存在でありたいと願うとともに、これからも「質の高い医療」を追求し続けたいと考えています。



これからも、地域とともに。

岸和田平成病院の すべて



2024年に創立10周年を迎えた岸和田平成病院。
この10年間、「地域に根ざした安心と信頼の医療」を目指し、
患者さん一人ひとりに寄り添う医療を実践するとともに、
予防医療、リハビリテーション、在宅支援など多角的な
取り組みを続けてきました。

本特集では、当院のすべてを徹底解剖。
現在の病院の体制や、患者さんの在宅復帰を支える
取り組みをご紹介します。



岸和田平成病院とは？

外来および入院機能を備え、回復期リハビリテーション、医療療養に対応する地域密着型の病院です。近隣には「春木メデイケアセンター」があり、居宅介護支援事業所、デイサービス、有料老人ホームを併設し、病院と連携して在宅復帰を支援しています。



岸和田平成病院

■診療科目

- ・内科
- ・整形外科
- ・リハビリテーション科

■病床数

- ・回復期リハビリテーション病棟 45 床
- ・医療療養病棟 104 床

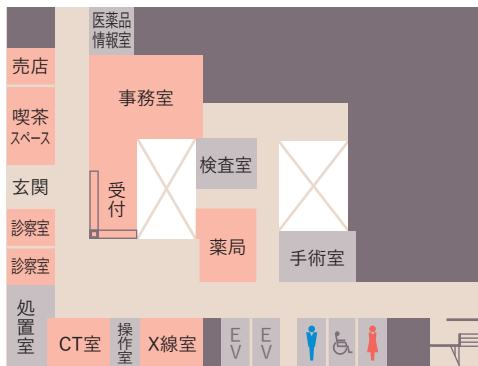
■サービス

- ・デイサービス
- ・有料老人ホーム
- ・居宅介護支援事業所
- ・訪問看護
- ・訪問リハビリテーション
- ・総合健診センター

1F

外来・受付・総合健診センター など

1F は、外来受付や総合健診センターをはじめ、診療のご案内の第一歩となる大切なフロアです。来院されたすべての方にとっての“最初の窓口”として、スムーズで安心できる対応を心がけています。受付、外来診療、健診センターなど、それぞれの役割を担うエリアをご紹介します。



外来診療室

内科・整形外科の専門医が丁寧に診察します。気になる症状があればご相談ください！



地域医療連携室

地域の医療機関との連携を支援します。医療・介護に関することは何でもご相談ください！



厨房

入院患者さんの食事と職員の給食は、基本的にすべてこの厨房で手作りしています。



受付

初診・再診の手続きやご案内を行っています。スムーズで丁寧な対応を心がけています。



CT室・X線室

精密な画像診断で、病気の早期発見に貢献します。



総合健診センター

各種健診で、健康管理をしっかりサポートします。



事務室

「総務経理」「医事課」「地域医療連携室」など、複数部署があります。



薬局

お薬の管理と安全な提供を行っています。



売店・喫茶スペース

お菓子や日用品などの購入、また休憩にご利用いただけます。

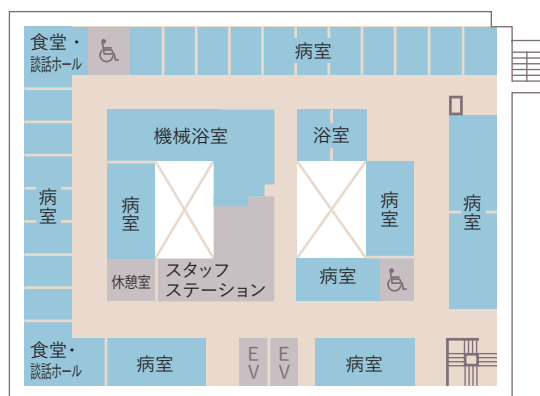
事務スタッフは、病院の縁の下の力持ち！



2F

回復期リハビリ
テーション病棟

2Fにある回復期リハビリテーション病棟では、急性期での病気やけがの治療を終えた方に対し、ご自宅や地域での生活に戻るためのサポートを行っています。集中的なリハビリテーションを通じて、患者さんが自分らしい生活を取り戻すお手伝いをします。専門のスタッフがチームとなり、一人ひとりのペースに合わせて、身体の機能回復だけでなく、心にも寄り添ったリハビリテーションを大切にしています。



病室（3人部屋）

明るく安心して過ごせる共同の療養スペースです。カーテンで間仕切りされています。



浴室

機械浴・座浴を完備。スタッフの介助のもと、安心して入浴いただけます。

廊下でくまちゃん／
発見！

病室（個室）

プライバシーに配慮した快適な療養空間です。テーブルとチェスト、テレビ、トイレを備えています。



個室にはトイレを完備



食堂

体調に応じて、離床の一環として病室ではなく食堂でお食事いただけます。明るく楽しく食事ができる空間です。

スタッフから

ひとこと

好きなことは、
野球観戦、旅行、
サウナです！



理学療法士 主任
後藤 康平
ごとう こうへい

患者さんが「自分らしく生きる」ことを取り戻せるよう、趣味や生活スタイルを大切にしながら、自然な動きを取り入れた訓練で、筋力やバラ

ンス感覚の向上を目指しています。多職種と力を合わせ、心を込めて、より良い入院生活とリハビリテーションの提供に努めます！



3/4F

医療療養病棟

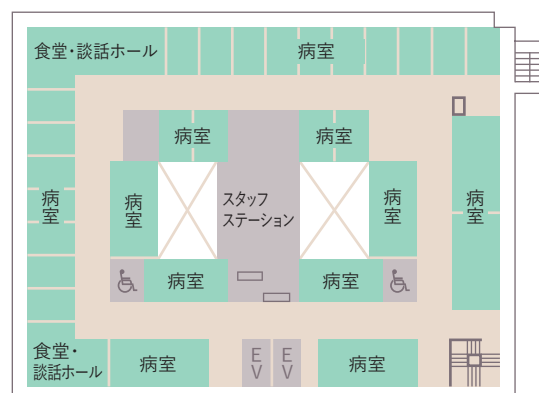
医療療養病棟では、長期にわたって医療や介護が必要な重症度の高い患者さんに安心して療養生活を送っていただけるようサポートしています。医療的なケアを中心に、無理のないリハビリテーションを提供することで、その方らしい日常を支えるとともに、今できることを大切にしながら、心地よく過ごしていただくことを目的としています。

病室
(個室)

静かで落ち着いた環境で、安心して療養いただけます。

多目的
スペース

病棟内にもスペースがあるため、移動の負担がなくなりリハビリテーションを実施できます。



患者さんの人生の一部を共有させていただいているような気持ちで仕事をしています。この病棟では、スタッフもご家族も患者さんを支える一つのチーム。入院という大きな出来事の中でも、みなさんと一緒に笑ったり、泣いたり、支え合えるような場所を目指しています！

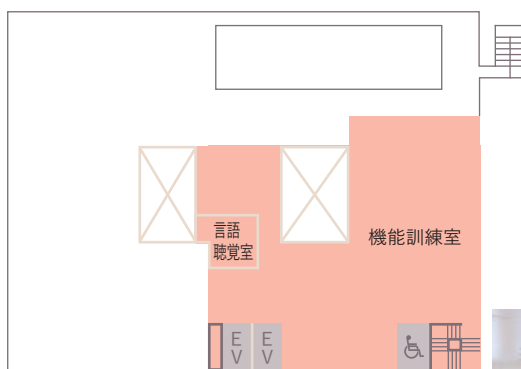
5F 機能訓練室

5Fの機能訓練室は、立つ・歩く・着替える・トイレに行く・食べる・話すといった、日々の「できること」を取り戻すための、リハビリテーション専門フロアです。病氣やけがで思うように動かせなくなった体に、少しずつ向き合っていけるよう、リハビリテーション専門のスタッフがやさしく寄り添います。広々とした空間で、一つひとつの動きを丁寧にサポートしながら、その方に合ったリハビリプランと一緒に進めていきます。



言語聴覚室

言葉や声・聞こえ・飲み込みに関する評価や訓練を、専門の言語聴覚士が行います。



毎日機能訓練を実施！



RF 屋上



開放的で緑豊かな空間の屋上。晴れた日には大阪湾を望むこともでき、心地よい風とあたたかな陽射しが心と体をリフレッシュさせてくれます。リハビリテーションの一環として歩行訓練も兼ねた散歩や、四季折々の景色を楽しみながらリラックスできる息抜き・気分転換の場としてもご好評いただいております。



月に2回、園芸療法を行っています♪



スムーズな在宅復帰を目指して

当院のリハビリテーション三つのポイント



point

1 専門職がサポート！

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士といった専門スタッフがリハビリテーションを担当します。それぞれの分野のプロが連携しながら、患者さんの状態や回復のペースに合わせて、安心して取り組めるリハビリテーションを行っています。医師や看護師、栄養士などともチームを組み、在宅復帰に向けた総合的なサポート体制を整えています。



point

2 一人ひとりの目標に合わせる

「また一人で歩きたい」「家でお風呂に入りたい」「もう一度自分でごはんを食べたい」——リハビリテーションのゴールは人それぞれです。岸和田平成病院では、患者さんご本人の想いや生活背景を大切にしながら、個別のリハビリテーション計画を立てています。無理なく、でもしっかり前に進めるよう、目標に寄り添った支援を行います。



離床コーディネーター



黄色いストラップが目印です！

point

3 目的ある離床

リハビリテーションは、ただ「体を動かす」だけではありません。朝起きて、座って、ごはんを食べて、会話して……そうした日常の動作すべてが、回復への第一歩です。岸和田平成病院では、ベッドから離れる「離床」にも意味をもたせ、生活の中で自然に体を動かす機会を大切にしています。目的をもって取り組むからこそ、退院後の生活にスムーズにつながります。

春木メディケア センターとは？

岸和田平成病院から徒歩2～3分のところに位置する春木メディケアセンター。デイサービス、有料老人ホーム、居宅介護支援センターの三つの機能を持ち、退院後の在宅生活を支えています。



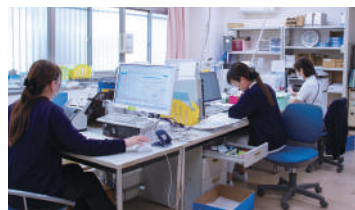
春木メディケアセンター

■サービス

- ・デイサービス
(平成デイサービスセンター春木)
- ・有料老人ホーム
(メディケアハウス春木)
- ・居宅介護支援事業所
(岸和田平成介護支援センター)

1F 受付・事務室

1Fにはエントランスと、春木メディケアセンター・総合健診センターの事務室があります。各種手続きやご相談、ご案内など、施設に関することがあればお気軽にお立ち寄りください。



だるまが
お迎え♪



2F 岸和田平成 介護支援センター

介護に関するお悩みやご相談を、介護サービスのプロフェッショナル「ケアマネジャー(介護支援専門員)」がいつでも相談に応じます。介護保険の申請手続きから、ケアプランの作成、介護サービスのご紹介まで、お一人おひとりの状況に合わせて丁寧にサポートいたします。



3～7F メディケアハウス 春木

見守りや生活支援がある中で、自分らしい暮らしを大切にしながら、穏やかな時間をお過ごしいただける有料老人ホームです。併設の医療機関や介護サービスとの連携により、体調に不安がある方や日常的なサポートが必要な方にも、安心してお住まいいただけます。



おいしい
ランチも！



リハビリテーションも受けられます！

8F 平成デイサービス センター春木

日中の時間を安心して楽しく過ごしていただける、通所介護施設です。体操やレクリエーション、お食事、入浴など、日々のプログラムを通じて、心と体の健康づくりをお手伝いしています。ご自宅からの送迎も行っており、住み慣れた地域での暮らしを支える“日常のパートナー”として、笑顔とふれあいのある時間をご提供しています。



ご自宅や施設で安心して過ごすために

退院後も、しっかり サポート ♡ します！

岸和田平成病院では、退院後も安心して暮らしていただけるよう、訪問リハビリテーションやデイサービスなどの介護サービスに加え、有料老人ホームや居宅介護支援事業所といった、暮らしを支える体制をご用意しています。「家での介護はどうすれば?」「在宅で医療は受けられる?」「施設に入るにはどうしたら?」など、退院後の暮らしに関するご相談は、岸和田平成病院の地域医療連携室までお問い合わせください。

ご相談はこちらから

072-422-1763



訪問リハビリ

理学療法士などの専門スタッフがご自宅を訪問し、日常生活に必要な動作の改善を目指してリハビリテーションを提供します。



デイサービス

(平成デイサービスセンター春木)

日帰りの通所サービスです。入浴や食事、リハビリテーション、レクリエーションなどを通じて、楽しく過ごしながら心身の機能維持を支援します。



有料老人ホーム

(メディケアハウス春木)

医療と介護が連携した安心の体制です。快適で自分らしい生活を送れるよう、きめ細やかな支援を行います。

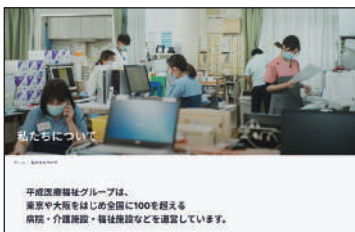
地域医療連携室のスタッフ

居宅介護支援事業所

ケアマネジャーが、介護に関するご相談を承ります。



平成医療福祉グループの Webサイトを ご覧ください！



当院が所属する平成医療福祉グループのWebサイトでは、グループの取り組みを紹介するさまざまな記事を掲載しています。各種SNSも更新中!ぜひご覧ください。

Webサイト hmw.gr.jp

平成医療福祉グループ



SNS

noteをはじめ、Instagramなど各種SNSにて情報を発信中です!



一般財団法人 岸和田農友協会

岸和田平成病院

KISHIWADA HEISEI HOSPITAL

〒596-0006

大阪府岸和田市春木若松町3番33号

☎ 072-422-1763

✉ info@kishiwadahp.jp

Webサイトはこちら



- お車の場合 阪神高速湾岸線 岸和田北 IC から約 5 分
- 電車の場合 南海本線 春木駅より徒歩約 5 分
南海本線 難波駅より電車で約 20 分
関西国際空港より電車で約 20 分